

# 介護保険事業の展開

支援機関 一般財団法人 今治地域地場産業振興センター 支援内容 創業支援 支援区分 創業支援

## 白石産業 合同会社 (白石介護ステーション)

### 事業者概要

社名/白石産業(同)(白石介護ステーション)  
代表者名/白石 洋樹  
業種/介護保険事業  
所在地/今治市旭町二丁目3番5号  
資本金/10,000円  
設立/平成26年9月11日  
従業員数/1名



相談者との面談風景

### 支援に至る経緯

当社代表者である白石氏は、学生時代からボランティアやアルバイトを通じて介護の分野に関わってきた。社会人となり今治市内の福祉法人や介護機器を取扱う企業にて20年以上実務経験を積むが、その中で「高齢者」「障がい者」と言われる社会的弱者になると、自分自身では何も決められない状態であり、「資格」や「権限」を持った人が「選択権」を奪い、受け身になっている場面を数多く見てきた。そこで介護に必要なのは「創造力」だと考え、その人は何が出来ないのか、何が必要か、何をしたいのかを一緒に作り上げていく為の居宅介護支援事業の立上げを決意し、起業支援を行っている一般財団法人今治地域地場産業振興センター（以下、「地場産センター」という）に相談があった。

#### 【事業内容】

- ・介護保険を使った介護ケアプラン作成  
⇒被介護者の環境に合った無理のないケアプラン作成を目指す。
- ・介護現場向けの講演活動、ケアプラン作成講座  
⇒介護現場で働く職員向けの事業。現場の意識向上を図っていく。

#### 【課題】

- ・低予算にて今治の中心地で事務所を確保したい。
- ・指定居宅介護支援事業者の認定。
- ・事業資金の調達。

### 支援内容

地場産センターが起業者向けのインキュベーション施設を完備しており、安価で事務所を借りることができるが、入居審査に向けて入念な事業計画の打合せを重ねた。介護保険を使った事業を審査員に具体的にイメージしてもらうため、様々な工夫を凝らした。

指定居宅介護支援事業者の認定を取得するためには、申請機関（愛媛県）に対しての綿密な申請書が必要となってくる。申請については専門家を紹介し、最短での認定取得を目指した。

事業を開始するにあたっては当面の運転資金や車椅子仕様の車両、ケアプランを作成するソフトなどの購入資金が必要となってくる。地域金融機関を紹介し、資金計画を目先の収益に囚われず、5年先でも安

定した利益が計上できる計画を作成した。単なる金融機関との橋渡しではなく、積極的に資料作成、保証協会との交渉にも参画した。

## 支援の効果

地場産センターのインキュベーションオフィスの平成26年度第2次公募に申請し、入居審査を経て9月より入居、年内中の事業開始を目指して起業準備に着手した。

居宅介護支援事業所認定には専門の行政書士を紹介し、11月に指定認定を受ける。併せて地域金融機関、愛媛県信用保証協会と連携し、創業支援資金に係る保証制度を活用、融資実行により、車椅子仕様の車両、ケアプラン作成ソフトを購入することができた。平成27年から本格的に活動出来る体制を整えることができた。

## 今後の展開

平成27年1月より本格的に事業を開始するが、当面の課題としては被介護者や介護事業者への周知活動である。提携先を増やし安定した収益を計上することが優先課題である。

将来的な展望としては以下の3点を目標に展開していく。

- ・被介護者が選択できる環境づくりを地元今治から始め、その「輪」を徐々に広げていく。
- ・介護現場での職員教育を充実させ介護環境の向上を図る。
- ・過疎化が進む中、生まれた町で結婚してお年寄りになっていくという「理想」を「現実」に転換できるのが「介護」本来の役割であると考え、本事業を通じて地元今治にお年寄りが安心して集まれる場を提供していく。

## 事業者の声

昨年、一人で開業準備を進めていた時に地場産センターに相談する機会を得て、実務的な支援を受けることで「独立事務所」という以前からの夢を叶える事が出来ました。また、「白石介護ステーション」という事業所名も地域の方が名前を付けてくださり感謝しています。地場産センターの熱意ある支援に地域の方々も感動し、関わりのある方も「夢」や「楽しみ」のために生きていこうという意欲を持ち始めています。今後も経営者としての知識取得や自己研鑽を続け、地域の人と共に地域発展のために歩んでいきたいと思えます。



代表社員 白石 洋樹 氏

## STAFF-VOICE

起業してから日は浅いですが、様々な資格を取得し日々研鑽を積まれる白石社長の福祉介護への強い熱意を感じています。会社を立ち上げたばかりで、これから沢山のハードルがあると思いますが、持ち前の熱意で乗り越えられると思います。今後も目標の達成に向けてサポートさせていただきたいと思えます。



アドバイザー 神野 正也